

じんこうTOPICS



平成30年5月

山形県の移動者の状況について 住民基本台帳人口移動報告より

平成30年1月に総務省統計局から公表された「住民基本台帳人口移動報告 平成29年(2017年)結果」から、山形県における転入・転出者の動き(日本人のみ)を見てみます。

人口増減の要因には、出生・死亡による自然動態と転入・転出による社会動態があります。

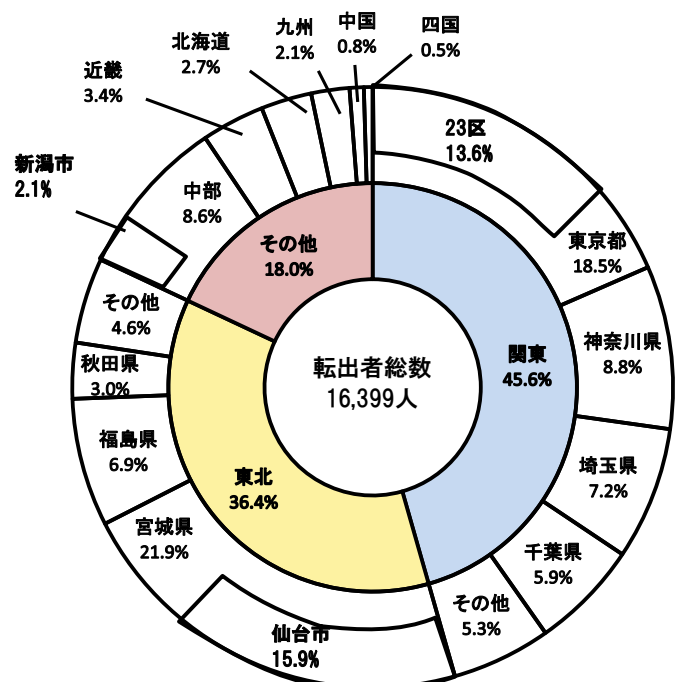
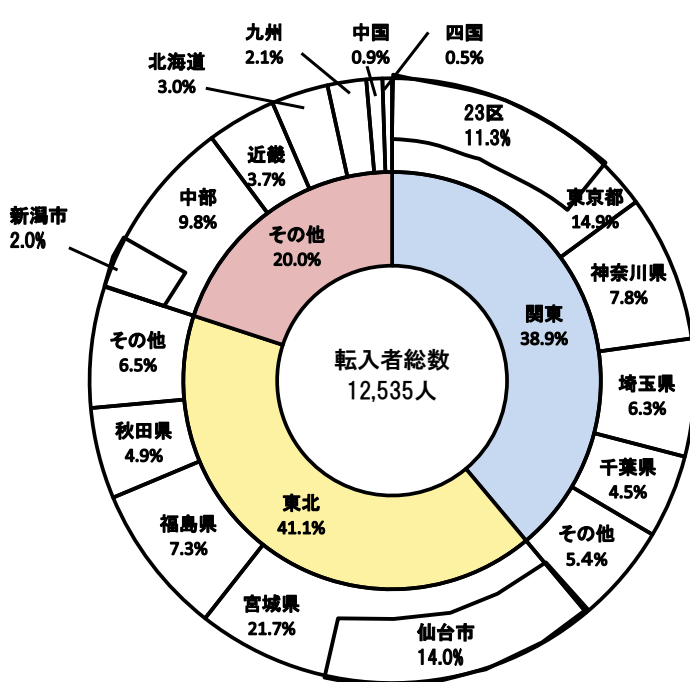
本県の平成29年の転入・転出の状況は、3,864人の転出超過であり、平成28年より225人多くなっています。

転入元・転出先を都道府県別にみると、転入元では宮城県からの2,720人(うち仙台市1,755人)が一番多く、以下東京都1,872人(うち23区1,412人)、福島県1,012人、埼玉県787人などとなっています。

また本県からの転出先では、これも宮城県の3,594人(うち仙台市2,603人)が一番多く、以下東京都3,026人(うち23区2,224人)、神奈川県1,439人、埼玉県1,173人、福島県1,130人などとなっており、本県の転入・転出は、宮城県と東京都を中心とした東北・関東エリアに集中していることが分かります。

平成29年 山形県の転入・転出先別県外移動者(人、%)

	転入		転出		転入-転出
	人数	構成比	人数	構成比	
総数	12,535	100.0	16,399	100.0	△ 3,864
北海道	381	3.0	448	2.7	△ 67
東北	5,155	41.1	5,969	36.4	△ 814
関東	4,877	38.9	7,475	45.6	△ 2,598
中部	1,228	9.8	1,412	8.6	△ 184
近畿	464	3.7	556	3.4	△ 92
中国	107	0.9	125	0.8	△ 18
四国	64	0.5	77	0.5	△ 13
九州	259	2.1	337	2.1	△ 78
宮城県	2,720	21.7	3,594	21.9	△ 874
東京都	1,872	14.9	3,026	18.5	△ 1,154
福島県	1,012	8.1	1,130	6.9	△ 118
神奈川県	982	7.8	1,439	8.8	△ 457
埼玉県	787	6.3	1,173	7.2	△ 386
仙台市	1,755	14.0	2,603	15.9	△ 848
東京23区	1,412	11.3	2,224	13.6	△ 812
横浜市	390	3.1	557	3.4	△ 167
新潟市	251	2.0	342	2.1	△ 91



※端数処理のため、地域の集計と一致しない場合がある。